

平成30年度 病院医学教育研究助成成果報告書

報告年月日	平成31年3月15日
研究・研修課題名	核医学専門技師資格の取得
研究・研修組織名(所属)	診療放射線技師のスキルアップ
研究・研修責任者名(所属)	矢田伸広
共同研究・研修実施者名(所属)	矢田伸広

区分	<input type="checkbox"/> 学会発表、 <input type="checkbox"/> 論文掲載、 <input checked="" type="checkbox"/> 資格取得、 <input type="checkbox"/> 認定更新、 <input type="checkbox"/> 試験合格 <input type="checkbox"/> 単位取得、 <input type="checkbox"/> その他の成果()
該当者名(所属)	矢田伸広(放射線部)
学会名(会期・場所、認定名等)	核医学専門技師
演題名・認証交付先等	日本核医学専門技師認定機構
取得日・認定期間等	2019.10.1~2024.9.30

目的及び方法、成果の内容

①目的

本研修は、核医学専門技師の資格取得を目的に、認定試験を受験し資格を取得した。

②方法

日本核医学専門技師認定機構が実施する第13回認定試験(平成30年8月4日 日本医科大学, 午前10時開始, 午後5時終了)を受験した。

③成果

私は、試験に合格し核医学専門技師の認定を受けた(合格率非公表)。

核医学専門技師は、核医学部門の放射線安全管理, 検査関連機器の品質保証, 専門的知識と技術の維持・向上, および科学的根拠に基づく医療情報を提供する役割を担っている。われわれは、従来から核医学部門の質向上に努めているが、専門技師の在籍により外部に対してこれらの取り組みをより明確に示すことができる。そして、放射性医薬品の安全管理, 核医学画像の向上, および被ばく管理に対して、より高い専門性を持ち適切に実施する。今後は、核医学部門において専門技師資格の取得を通じてスキルアップすることで、体系的に人材育成を実践していくとともに、専門技師数を増やすことで核医学部門の安定化を図る。

* 日本核医学専門技師認定機構
核医学専門技師 認定【2018年10月1日】